

A56r MISAO プロジェクトの活動について アマチュア共同サーベイの実績と展望

吉田誠一 (MISAO プロジェクト)

筆者が主催している MISAO プロジェクトでは、アマチュア天文家が集まり、共同で新天体の搜索を行っている。1998 年以来、これまで 10 年以上に渡って活動を続け、1400 個以上もの新しい変光星を発見した。その中には、新星らしき天体、極端な楕円軌道を持つ食連星、特異な変光をする Herbig Be 星、可視激変光クエーサーなどが含まれる。

近年は撮影機材やコンピュータシステムが発達し、アマチュアでも自動的に広範囲を撮影することが可能となった。だが、大量の画像が得られるため、撮影者が自身で新天体の発見まで行うのは困難である。MISAO プロジェクトでは、各地のアマチュアが撮影した CCD 画像を筆者が受け取り、筆者が開発した天体画像自動検査システムで処理して、新天体を探している。撮影と画像処理を分担することで、効果的なサーベイが実現できている。

本講演では、MISAO プロジェクトで発見した新天体について、発見に至るまでの経緯や具体的な搜索方法を紹介する。また、現在の活動における問題点を挙げ、MISAO プロジェクト、及び、アマチュア共同サーベイの将来への展望を述べる。